

**【セッション1】
イントロダクション
「Microsoft365バックアップの必要性について」**





わたなべ あつむ
渡邊 集

パナソニック デジタル株式会社
営業推進統括部 西日本営業推進部 第一営業所 所長

【社内経歴】

- 2010/4 パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社 入社
- 2010/8 システムソリューション事業部 流通ソリューショングループ 配属
- 2011/7 E Sサポート本部 コーポレートIT企画室 配属
- 2012/10 営業本部 ソリューション営業部 西日本営業所 配属
- 2024/2 カスタマーサクセス本部 営業統括部 西日本ソリューション営業部
西日本第一営業所 第1ユニット
- 2026/4 営業推進統括部 西日本営業推進部 第一営業所 所長

『Microsoft365』ってバックアップが必要なの??

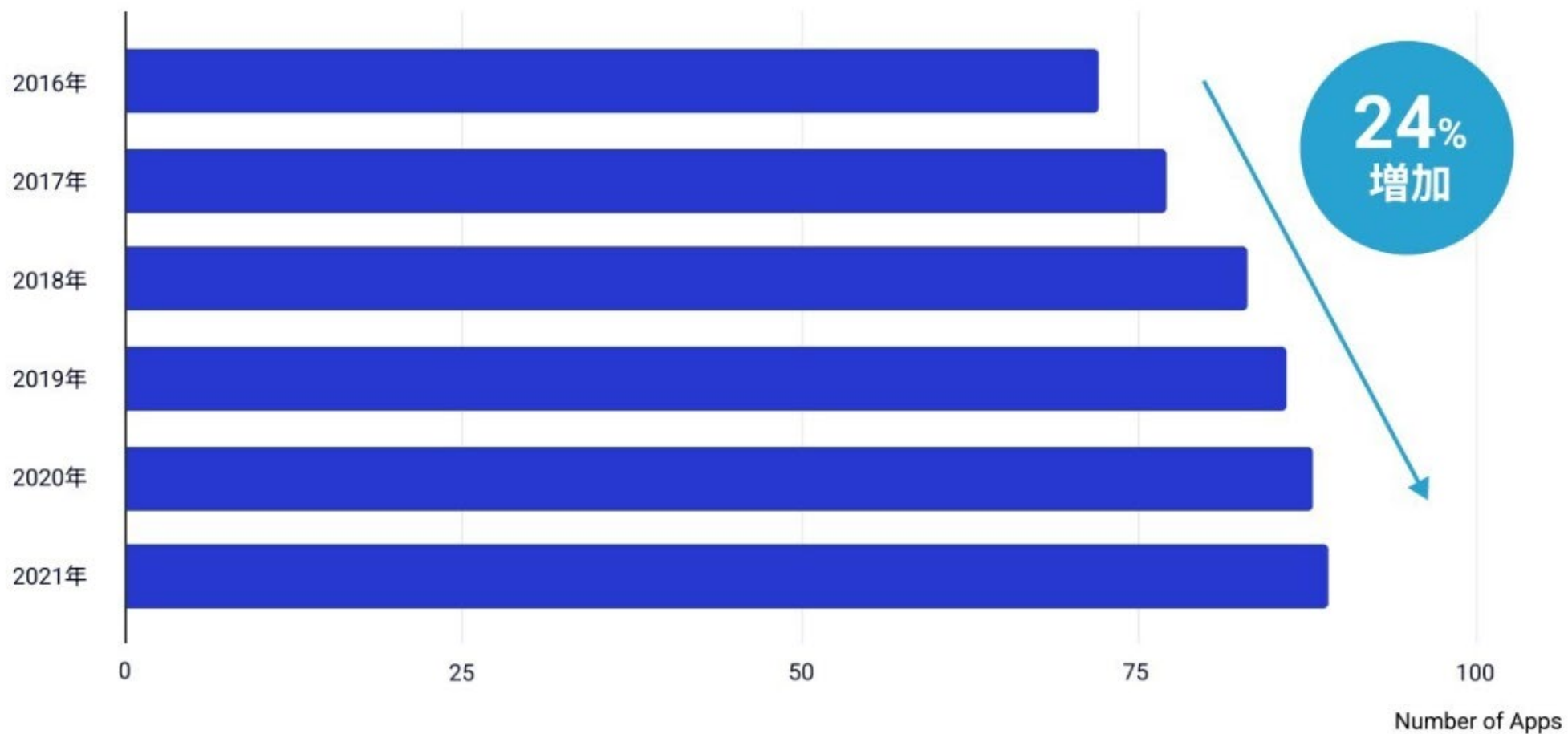




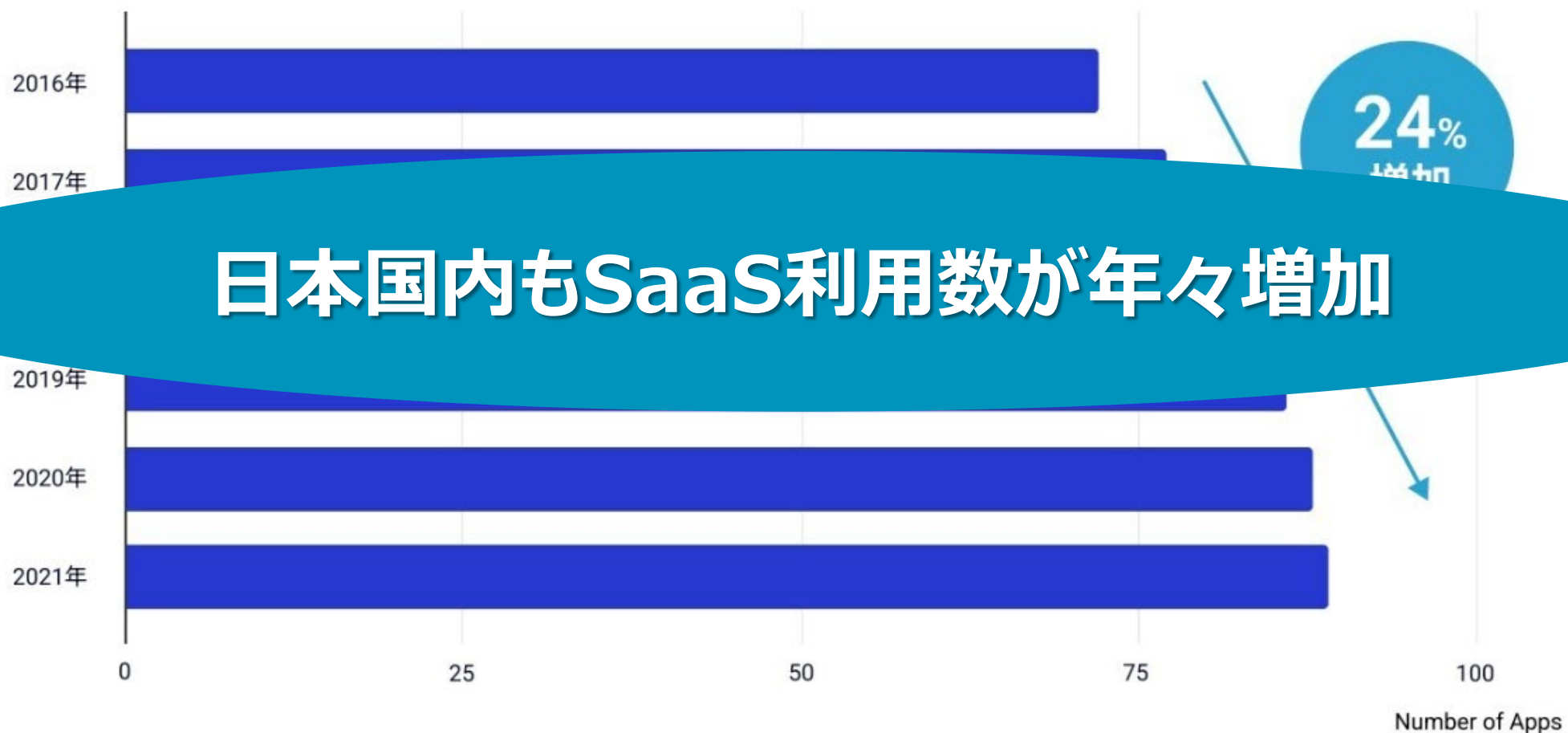
世の中には数万ものSaaSがあるとされています



米Oktaの調査では、**1社当たりの平均SaaS利用数が2021年で89サービス**、大企業（従業員数2000人以上）で平均187サービスを利用という実態が分かりました。



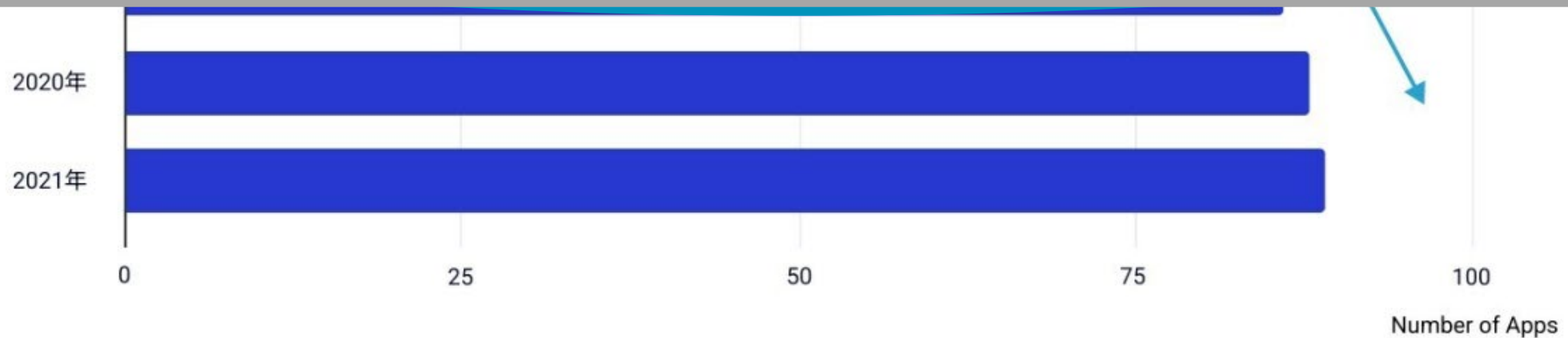
米Oktaの調査では、**1社当たりの平均SaaS利用数が2021年で89サービス**、大企業（従業員数2000人以上）で平均187サービスを利用という実態が分かりました。

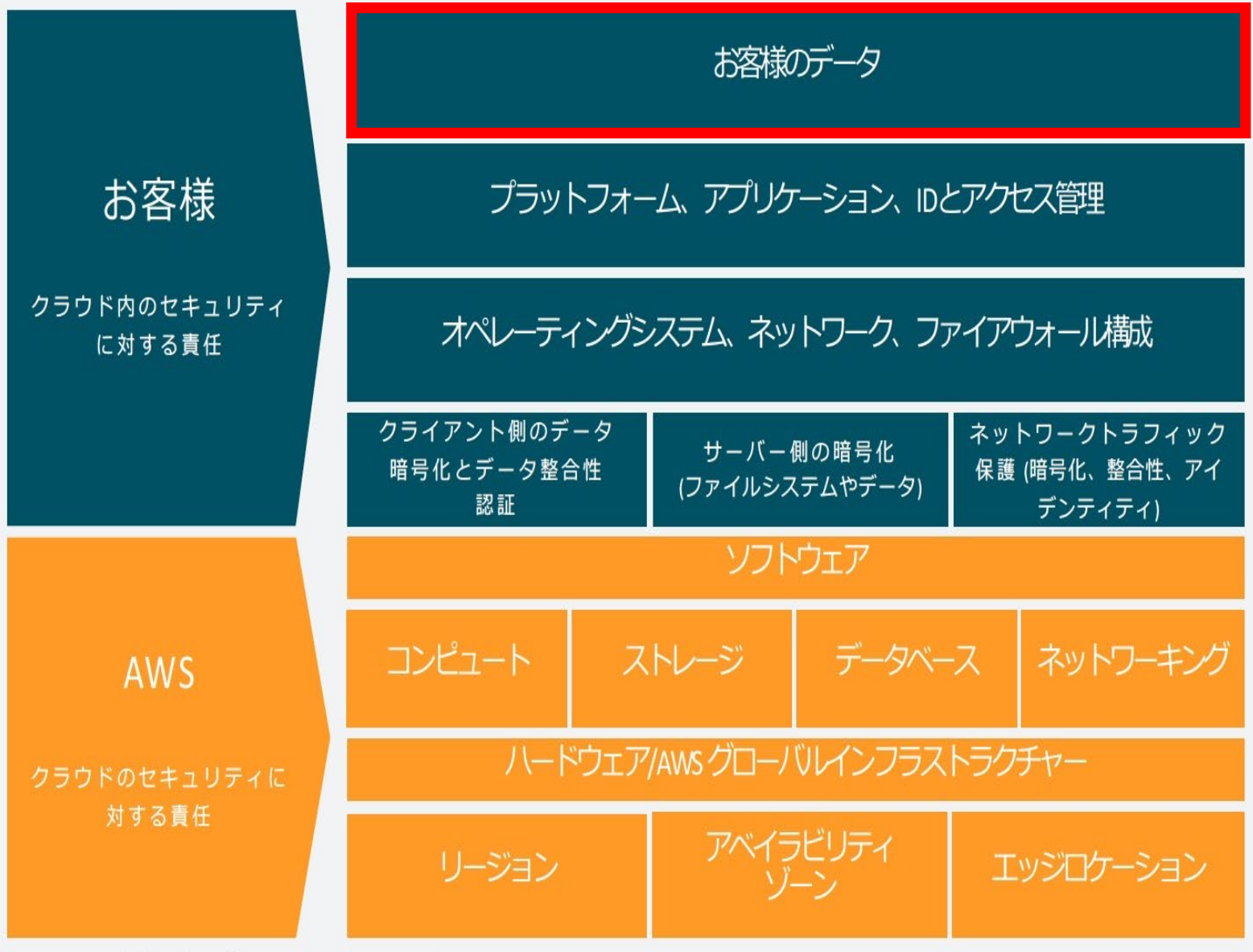


日本国内もSaaS利用数が年々増加

米Oktaの調査では、**1社当たりの平均SaaS利用数が2021年で89サービス**、大企業（従業員数2000人以上）で平均187サービスを利用という実態が分かりました。

SaaSって本当に大丈夫なの？





【参考文献】 <https://aws.amazon.com/jp/compliance/shared-responsibility-model/>



多層型のセキュリティモデルで実現する高いセキュリティ

Salesforceは世界最高水準のクラウドインフラセキュリティを提供するとともに、お客様側で管理が必要なアプリケーションレベルのセキュリティを管理する機能についても最高水準のサービスを具備しています。



お客様の責任範囲
 ユーザアクセスとポリシー（アクセス制御 権限管理 鍵管理 設定）
 データの分離と説明責任（データ管理・ログ管理）

Salesforceの責任範囲
ポリシー実現のための各種機能提供
 認証、アクセス制御・プロファイル・セキュリティ更新・オプティマイザ

インフラ部分の監査・認証取得 **Salesforceの責任範囲**

アプリケーションの定義（アプリケーションストラテジー・開発基盤・API）*2
 アプリケーションの開発・パッケージ（セキュア開発・変更管理・脆弱性管理）*2
 マネージドサービス（常時の死活監視・パフォーマンス監視・セキュリティ監視）
 プロビジョニング（マルチテナントセキュリティ）
 インフラ・監査・ネットワークセキュリティ・ストレージ暗号化（暗号化
 認証・変更管理・DR/BCP）



*1 有償機能
 *2 アプリケーションの定義、アプリケーションの開発・パッケージにおける、お客様がカスタマイズ・パーソナライズした部分についてはお客様に管理責任が帰属します

【参考文献】 <https://www.salesforce.com/jp/company/shared-responsibility-model/>



多層型のセキュリティモデルで実現する高いセキュリティ

Salesforceは世界最高水準のクラウドインフラセキュリティを提供するとともに、お客様側で管理が必要なアプリケーションレベルのセキュリティを管理する機能についても最高水準のサービスを具備しています。



お客様の責任範囲
 ユーザアクセスとポリシー (アクセス制御 権限管理 鍵管理 設定)
 データの分離と説明責任 (データ管理・ログ管理)

Salesforceの責任範囲
ポリシー実現のための各種機能提供
 認証、アクセス制御・プロファイル・セキュリティマイザ

インフラ部分の監査・認証取得 **Salesforceの責任範囲**

アプリケーションの定義 (アプリケーションストラテジー・開発基盤・API)*2
 アプリケーションの開発・パッケージ (セキュア開発・変更管理・脆弱性管理)*2
 マネージドサービス (常時の死活監視・パフォーマンス監視・セキュリティ監視)
 プロビジョニング (マルチテナントセキュリティ)
 インフラ・監査・ネットワークセキュリティ・ストレージ暗号化 (暗号化
 認証・変更管理・DR/BCP)

お客様の責任範囲

お客様の責任範囲
 ユーザアクセスとポリシー (アクセス制御 権限管理 鍵管理 設定)
 データの分離と説明責任 (データ管理・ログ管理)

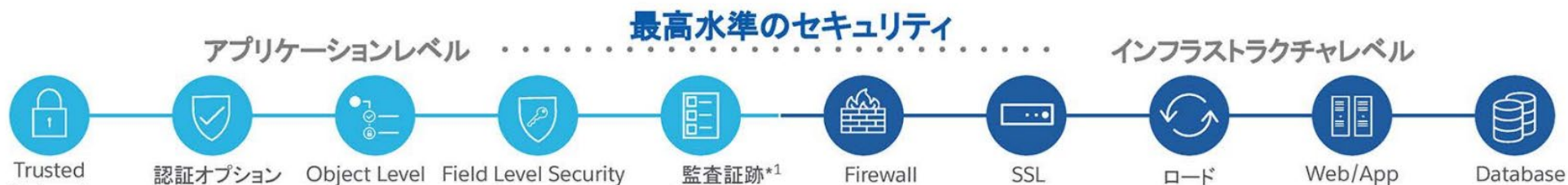
*1 有償機能
 *2 アプリケーションの定義、アプリケ

【参考文献】 <https://www.salesforce.com/jp/company/shared-responsibility-model/>



多層型のセキュリティモデルで実現する高いセキュリティ

Salesforceは世界最高水準のクラウドインフラセキュリティを提供するとともに、お客様側で管理が必要なアプリケーションレベルのセキュリティを管理する機能についても最高水準のサービスを具備しています。



データ管理責任はユーザ側にあるってことなの？

ポリシー実現のための各種機能提供
 認証、アクセス制御・プロファイル・セキュリティマイザ

インフラ・監査・ネットワークセキュリティ・ストレージ暗号化(暗号化
 認証・変更管理・DR/BCP)

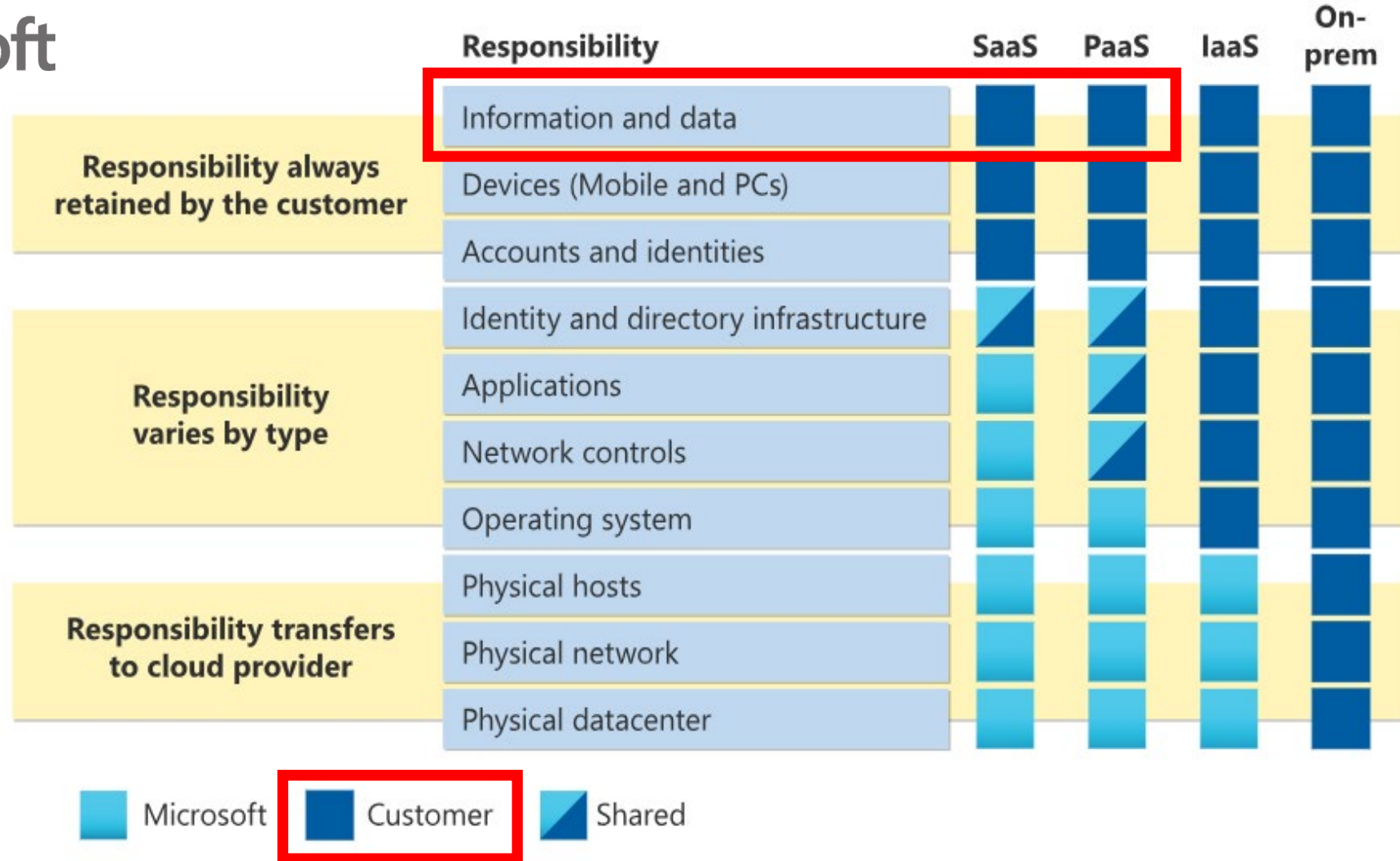
お客様の
 責任範囲

お客様の責任範囲
 ユーザアクセスとポリシー (アクセス制御 権限管理 鍵管理 設定)
データの分離と説明責任(データ管理・ログ管理)

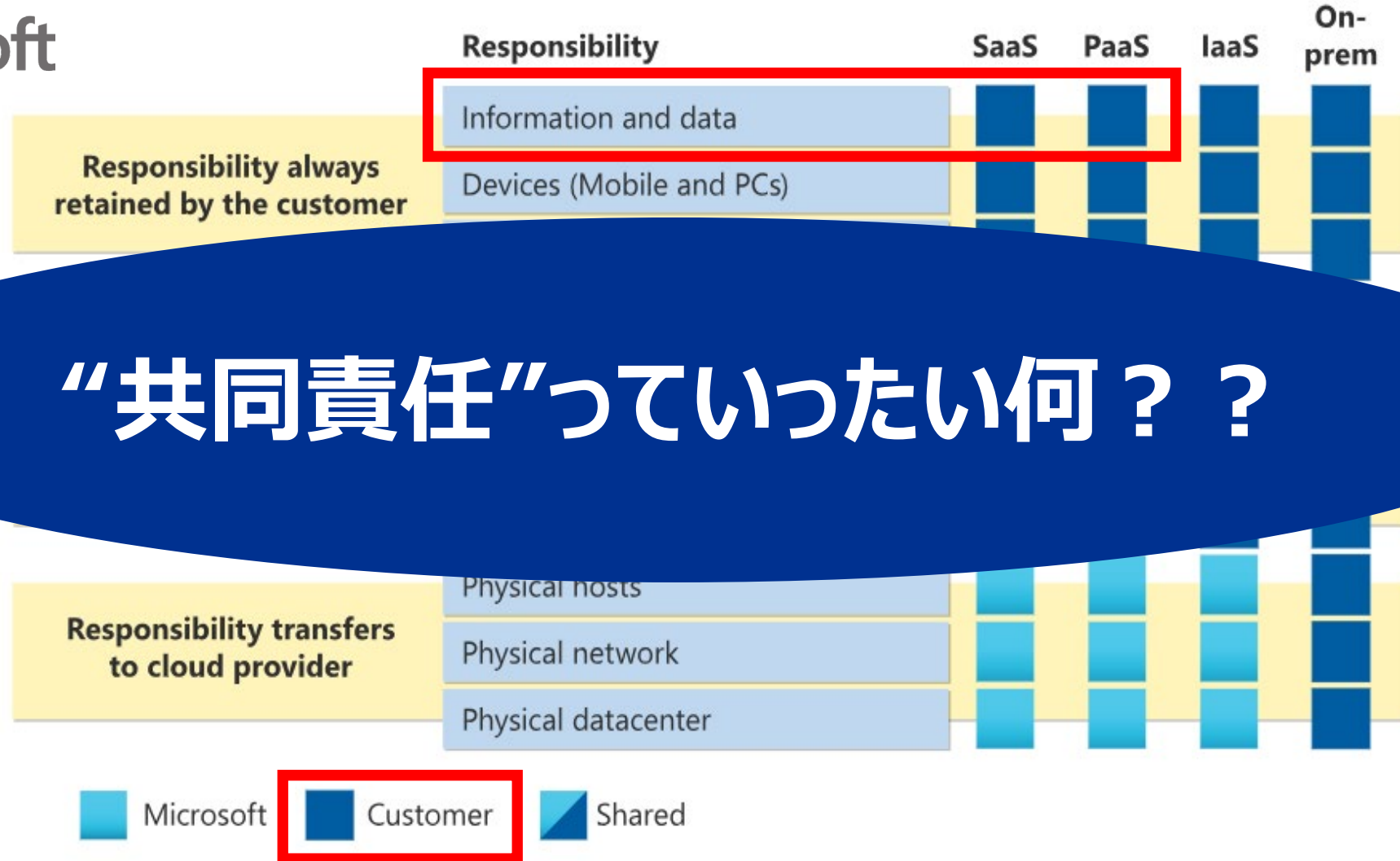
*1 有償機能
 *2 アプリケーションの定義、アプリケ

【参考文献】 <https://www.salesforce.com/jp/company/shared-responsibility-model/>

Microsoftのサイトには「クラウドにおける**共同責任**」として、SaaS（Microsoft 365含む）の情報およびデータの責任は顧客にあると明言。



Microsoftのサイトには「クラウドにおける**共同責任**」として、SaaS（Microsoft 365含む）の情報およびデータの責任は顧客にあると明言。



“共同責任”っていったい何??

責任共有モデル

SaaS提供者の責任

プラットフォームの障害

インフラの障害

アプリの不具合

災害によるシステム障害

SaaS利用者の責任

SaaS上のデータ消失

人為的ミス

ランサムウェア被害

内部脅威

Microsoft社もサードパーティ製品でのバックアップを推奨

人為的ミス

SaaS上のデータ損失の最大の原因は、**エンドユーザーによる削除が全体の約70%**

ランサムウェア被害

Microsoft365の**アカウントの乗っ取り**、Teamsを通じて**ランサムウェアによる暗号化**の被害も増加

内部脅威

悪意のある操作が行われたかの**証跡を追う**ために、バックアップデータが必要となる

バックアップ製品の選定ポイント

パナソニック デジタル株式会社
東日本営業推進部 吉田美加





よしだ みか
吉田 美加

パナソニック デジタル株式会社
営業推進統括部 東日本営業推進部 第一営業所

【経験業務】

営業・総務・経理・人事・SEアシスタント

【当社での経歴】

2017/10～2023/3 教育機関向けにインフラを中心とした営業

2023/4～現在 民間企業向けにインフラ・アプリ・データ分析を中心に日々楽しく活動中です。

VDI導入事例





簡単/簡易



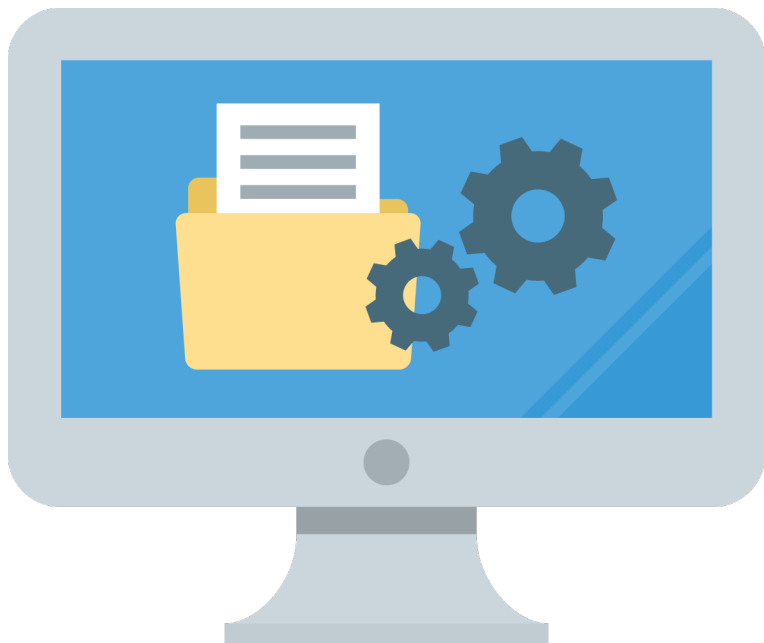
技術革新



セキュリティ

バックアップの対象、貴社のご要件によって
最適な製品が異なる

要件① バックアップ対象



要件② 攻撃に対する対策



要件③ 攻撃された時の対策



バックアップの対象を何にするか？



アプリサーバ
(オンプレ仮想環境)



DBサーバ
(オンプレ仮想環境)



ファイルサーバ
(物理)



Microsoft 365



Salesforce



他SaaSサービス

どのような攻撃対策をするか？



バックアップ保管場所



稼働OS



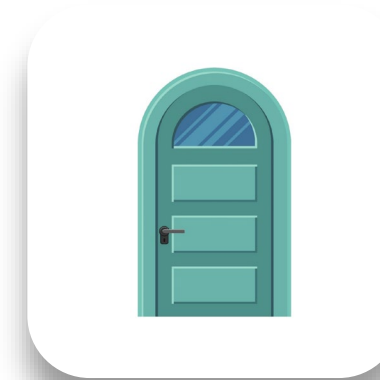
侵入防止機能



多要素認証

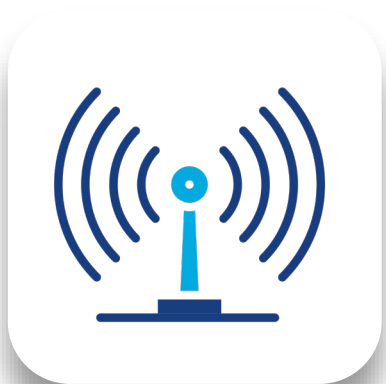


イミュータブル

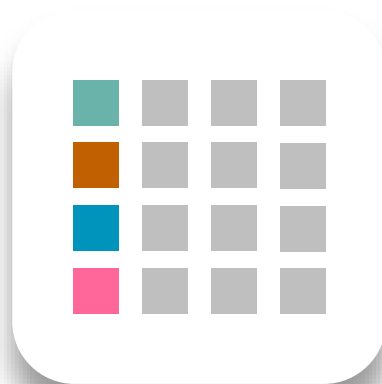


データ隔離

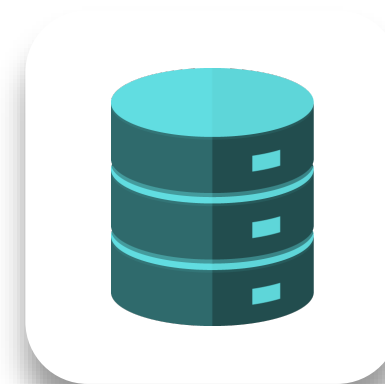
攻撃された時どのように対応するか？



感染検知機能



重複排除率



リストア機能

要件① バックアップ対象



アプリサーバ
(オンプレ仮想環境)



DBサーバ
(オンプレ仮想環境)



ファイルサーバ
(物理)



Microsoft 365



Salesforce



他SaaSサービス

要件② 攻撃に対する対策



バックアップ保管場所



稼働OS



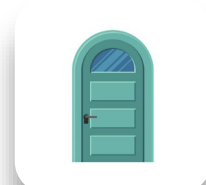
侵入防止機能



多要素認証



イミュータブル

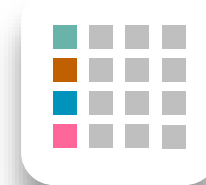


データ隔離

要件③ 攻撃された時の対策



感染検知機能



重複排除率



リストア機能

無料壁打ち相談会

どのような方向性でバックアップ戦略を考えるべきか、
ITプロと一緒に整理します。



本セミナー後のアンケートでお知らせください

弊社が考えるベストオブブリードの Microsoft365バックアップソリューション

パナソニック デジタル株式会社



古堅 稿一

Furukata Koichi

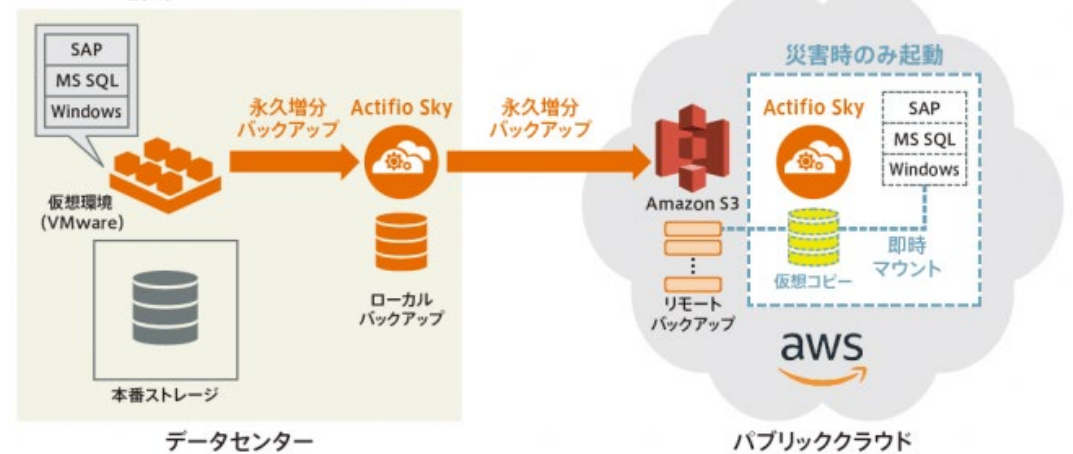
パナソニック デジタル株式会社
エンタープライズインフラソリューション部

- 民間企業・自治体・文教のお客様へインフラの提案、導入、運用
- 大切にしていること 来るもの拒まず
- 趣味 読書、ダーツ

コニカミノルタ情報システム様向け バックアップソフトウェア(Actifio)導入事例



■システム構成イメージ

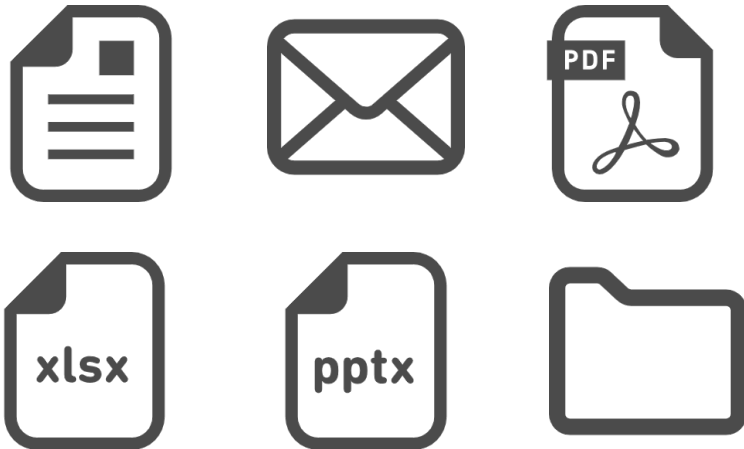


システム構成イメージ

バックアップ検討において考慮すべき2つのポイント

1

バックアップ
対象



2

バックアップ
保存方法・保存先



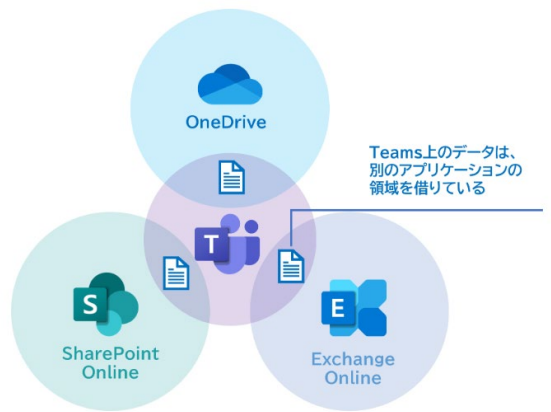
「どの保存データ」を「何人のユーザー」で「何日分」保持させたいか整理

M365保存対象



対象	保存データ
Exchange Online	メールボックス
SharePoint Online	(共有の)Officeデータ、画像、音声など
OneDrive	(個人の)Officeデータ、画像、音声など

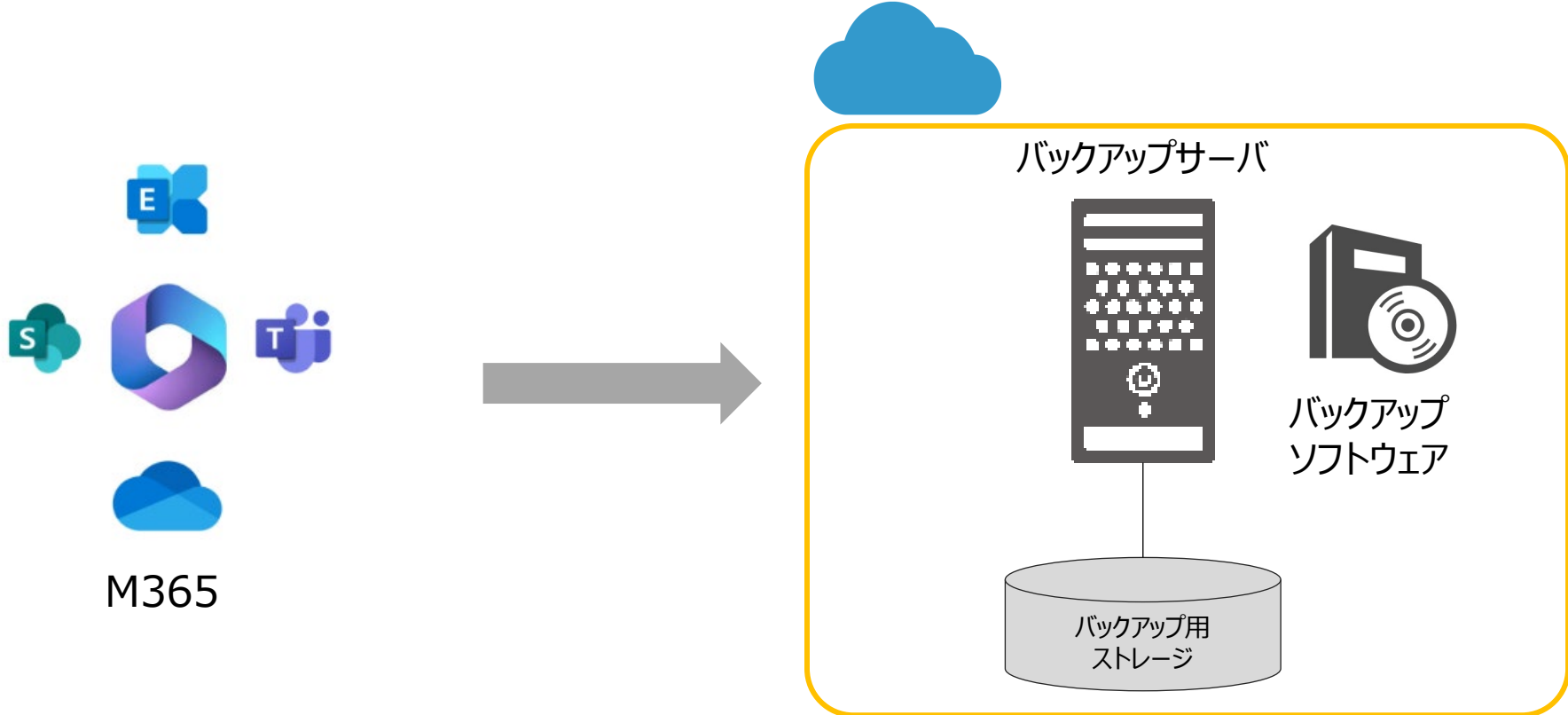
Teamsの構造



対象	保存データ		保存先
Teams	チャット	チャット/会議	OneDrive
		チャットで送信されたファイル	OneDrive/Exchange
		チャット会議のレコーディング	Exchange Online
	標準 チャンネル	チャット/投稿/会話	Exchange Online
		チャンネルのカレンダー	Exchange Online
		チャンネル会議のレコーディング	SharePoint Online
		チャットで送信されたファイル	SharePoint Online
	プライベート チャンネル	チャンネル会議のレコーディング	SharePoint Online
		チャット/投稿/会話	Exchange Online
		チャットで送信されたファイル	Exchange/SharePoint

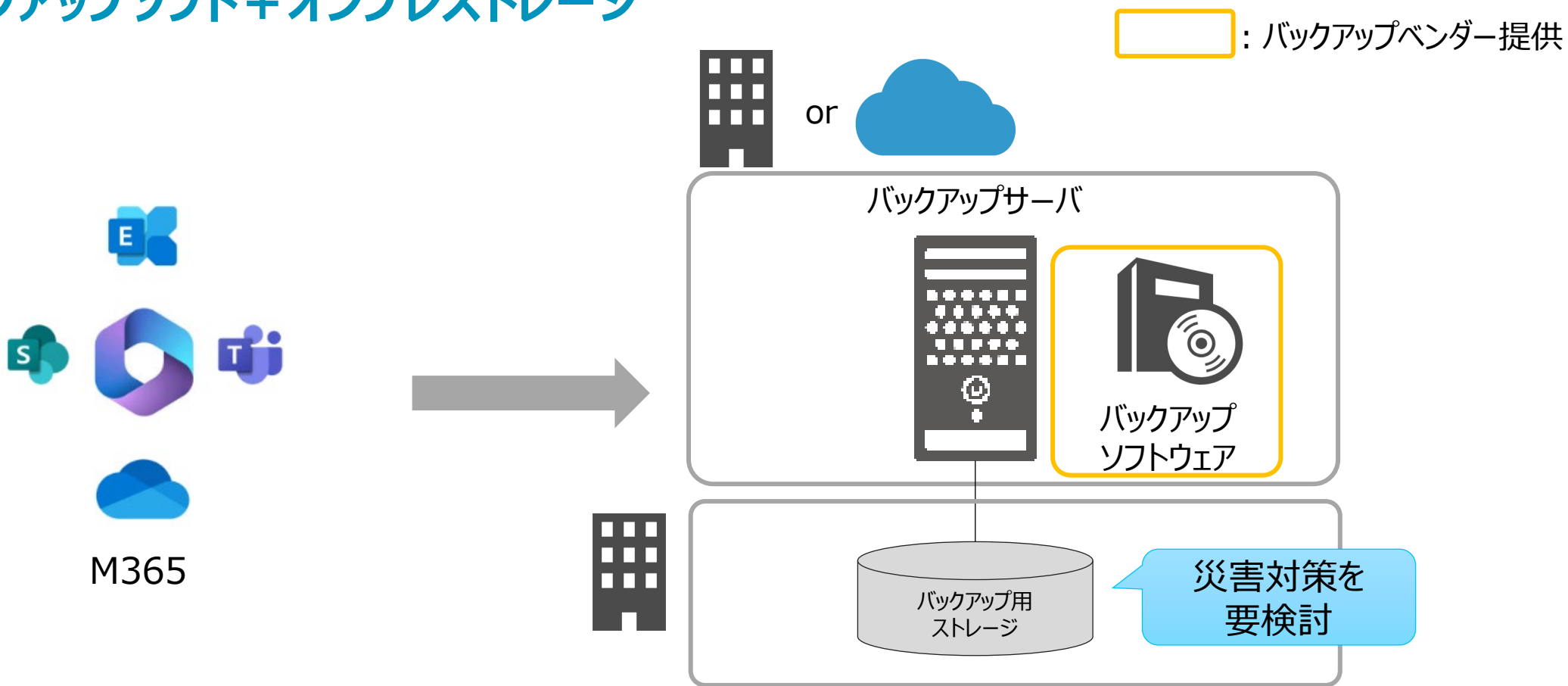
案① バックアップサービス(BaaS)の利用

□ : バックアップベンダー提供



サーバ、ストレージ、ソフトウェアをすべてバックアップベンダーがクラウドで提供

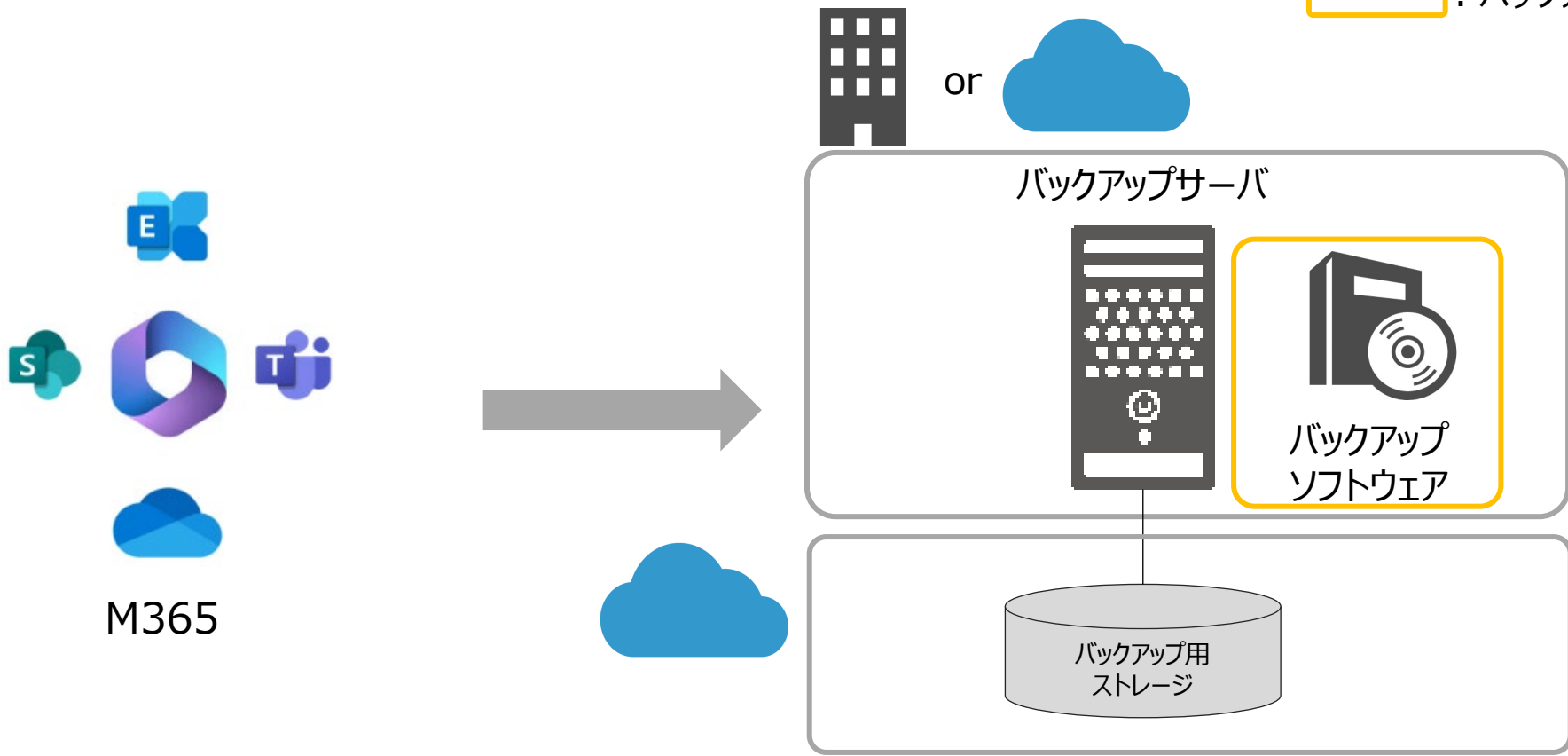
案② バックアップソフト+オンプレストレージ



ソフトウェアのみバックアップベンダーが提供し、お客様（またはSIer）がサーバ、**オンプレ**ストレージを準備

案③ バックアップソフト+クラウドストレージ

□ : バックアップベンダー提供



ソフトウェアのみバックアップベンダーが提供し、お客様（またはSIer）がサーバ、クラウドストレージを準備

自社の業務要件に合ったバックアップ保存方法・保存先を検討

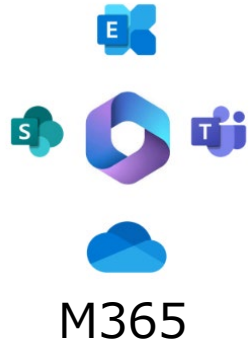
	バックアップサービス (BaaS)	バックアップソフト + オンプレストレージ	バックアップソフト + クラウドストレージ
概要	サーバ、ストレージ、ソフトウェアをすべてバックアップベンダーがクラウドで提供	ソフトウェアのみバックアップベンダーが提供し、お客様（またはSIer）がサーバ、オンプレストレージを準備	ソフトウェアのみバックアップベンダーが提供し、お客様（またはSIer）がサーバ、クラウドストレージを準備
メリット	M365アカウント情報を準備するだけで、バックアップをすぐに始められ、バックアップ以外の運用をすべてベンダーにまかせられる。	M365以外のバックアップ基盤と同様の構成をとることが出来、従来のスキルを多くの部分で活用できる。	M365以外のバックアップ基盤と同様の構成をとることが出来、従来のスキルを多くの部分で活用できる。
デメリット	バックアップベンダーのサービスに依存する為、ベンダーの仕様変更の影響を受けやすい(価格やサービス内容)。	バックアップデータが格納されたストレージの災害対策をさらに検討する必要がある。	選択するクラウドストレージによっては、リストア時にデータを取り出すコストが発生する。(Wasabiは無償)
おススメの お客様	運用メンバーが少人数で可能な限りベンダーに任せたい。	従来のスキルや資産をフル活用したい。	コストパフォーマンスに優れた新しいバックアップを導入したい。

当社が考えるベストオブブリード

Veeam+Wasabiを組み合わせたパナソニック デジタルの「クラウドストレージサービス」

お客様のご要件に応じて最適化されたクラウドストレージサービスを提供

1. M365バックアップ用途



2. ファイルサーバ用途



パナソニック デジタルの「クラウドストレージサービス」をオススメする3つのポイント

1

製品の専門性



2

パナソニックでの実績

PX

Panasonic
Transformation

3

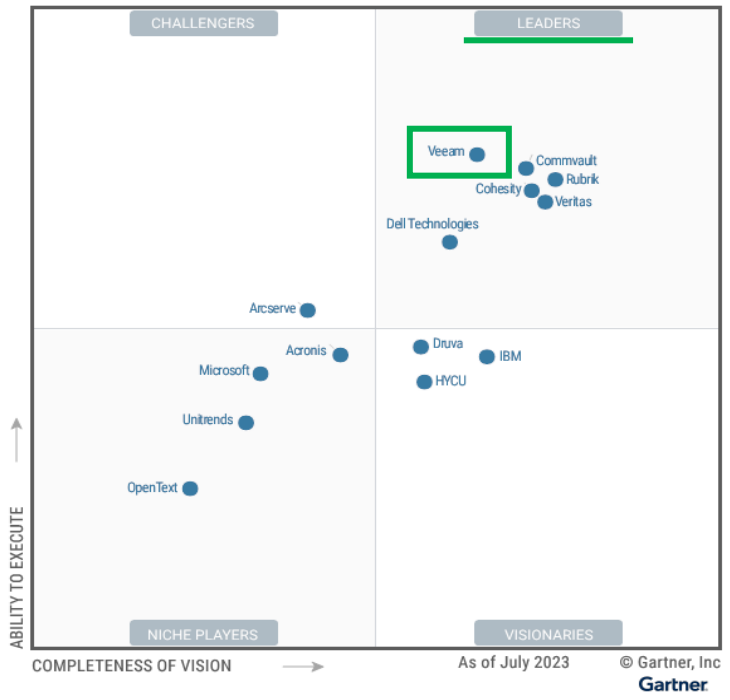
様々な製品連携



リーダー × リーダー



2023 Magic Quadrant for Enterprise Backup and Recovery Software Solutions



GIGAOM レーダーレポート: Amazon S3の代替案

“注目すべきアウトパフォーマーは Wasabi, Microsoft, Google, Cloudflare, そして Storj である。Wasabi は Object storage pure-play のリーダーである。”

Wasabi の優位性:
Wasabi はシンプルで利便性が高く、分かりやすい価格設定で、想定外の費用がかからない S3 互換の高速ストレージサービスです。パートナーを重視し、パートナーネットワークを拡大し続けています。さらに、データ主権、ローカルニーズ、低レイテンシー、優れたパフォーマンスに対応可能で、多くのロケーションで利用できます。

[レポートを読む \(英語\)](#)

Loyal and satisfied customer base: **Veeam’s customer growth and retention**, and its customers’ participation level in user group communities and forums such as Veeam Community, indicate a loyal and satisfied customer base.

パナソニックグループの様々なシステムが稼働している仮想基盤バックアップとしてVeeamを採用

VeeamON TOUR JAPAN 2023



登壇者



横須賀 武士

インフラソリューション本部 IDCサービス事業部
パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社

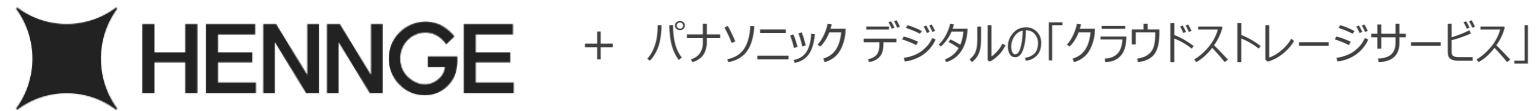
B-4: お客様事例セッション

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

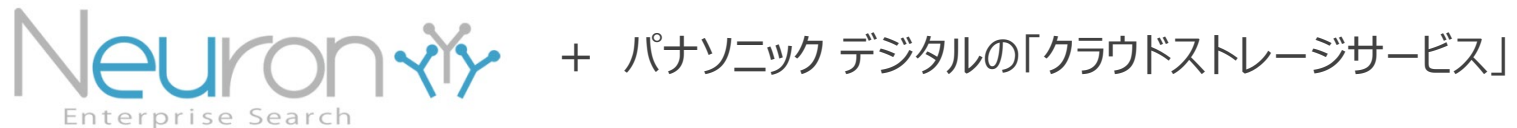
PX-IT戦略 ベストハイブリッドプラットフォームの実現

～バックアップ基盤の刷新～

◆M365のバックアップも重要だが、脱PPAP対策もしたい！



◆ファイルサーバをクラウド化する際に、社内検索エンジンで従業員の生産性を向上したい！



**パナソニック デジタルはお客様の様々なご要望に応じ、
最適なソリューションを提供します！**

M365バックアップの保存したいデータを整理と自社にあったバックアップ方法

VeeamとWasabiを組み合わせたパナソニック デジタルの「クラウドストレージサービス」ご紹介

お客様の様々なご要望に応じたソリューションの提供

Wasabiやバックアップについてもっと詳しく知りたい方へ

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ

